

2. 作成情報レイヤー

2.1 作成した GIS データ

ゾーニングに際して、GIS データとして整備した情報（レイヤー）と各エリアとしての対象範囲を表 2-1 に示した。

表 2-1 (1) GIS データとして整備した情報と対象エリア一覧 (1)

区分	項 目 (レイヤー名)		ゾーニング 該当エリアと対象範囲		
			環境保全エリア	調整エリア	事業性エリア
1 自然条件	1-1	風況マップ (陸上・洋上の年間平均風速)			高さ 70m 年間平均風速 6.0m/s 以上の陸域 6.5m/s 以上の海域
	1-2	陸域標高			標高 1,000m 以下の区域
	1-3	海域水深			水深 200m 以浅 但し、着床式は 50m 以浅
	1-4	傾斜角 (斜面等の傾斜)	傾斜角 20° 以上		
	1-5	地上開度 (上空の広がり)	75° 未満		
	1-6	離岸距離 (海岸線からの距離)	沿岸 800m	沿岸 1600m	
	(1-7)	表層堆積図			
2 法令等規制	2-1	国定公園	指定地域内	周囲 1600m・海域 普通地域周囲 3400m	
	2-2	鳥獣保護区	指定地区内		
	2-3	史跡	指定範囲(場所)		
	2-4	名勝	指定範囲(場所)		
	2-5	埋蔵文化財包蔵地		指定地	
	2-6	保安林	保安林		
	2-7	国有林		国有林	
	2-8	地域森林計画対象民有林		地域森林計画対象民有林	
	2-9	水資源保全地域		指定区域	
	2-10	海浜植物等保護地区	指定区域		
	2-11	砂防指定地	指定地		
	2-12	地すべり防止区域	指定区域		
	2-13	急傾斜地崩壊危険区域	指定区域		
	2-14	土砂災害警戒区域等	指定区域		
	2-15	土石流危険溪流	指定区域		
	2-16	地すべり危険箇所	指定区域		
	2-17	急傾斜地崩壊危険箇所	指定区域		
	2-18	伝搬障害防止区域	指定区域		

表 2-1 (2) GIS データとして整備した情報と対象エリア一覧 (2)

区分	項目 (レイヤー名)		ゾーニング 該当エリアと対象範囲		
			環境保全エリア	調整エリア	事業性エリア
3 土地 (海域) 利用等	3-1	農地	農用地区域	農業地域	
	3-2	河川・湖沼	河川区域		
	3-3	港湾区域 (海域)	港湾区域 (環境保全エリア に準じた区域)		
	3-4	漁港区域		漁港区域	
	3-5	漁業権区域 (区画漁業権)	設定海域		
	3-6	漁業権区域 (共同漁業権)		設定海域	
	3-7	漁業権区域 (定置漁業権)	設定海域		
	3-8	操業区域 (高利用漁場)	定置網・刺網・底 建網等高利用海域		
	3-9	操業区域 (沿岸漁場)		シャコ刺網・タ コ等沿岸漁場	
	3-10	操業区域 (共有漁場)		刺網タコ函等共 有漁場	
	3-11	操業区域 (沖合漁場)		200m 以浅の沖合 漁場	
	3-12	操業区域 (特別採捕許可漁 場)		特別採捕許可海 域 (石狩湾新港)	
	3-13	水産資源保護水面	保護水面 (厚田川)		
	3-14	航路	北航路・南航路 (石 狩湾協定航路) の 海域		
	3-15	船舶通航実態	高利用海域 (AIS) 31 隻以上/月	利用海域 (AIS) 5~30 隻/月	
	3-16	泊地 (検査錨地)	指定海域		
	3-17	海岸保全区域・海岸保全施設	海岸保全区域 海岸保全施設		
	3-18	建築物 (事業所、倉庫など)		周囲 800m	
	3-19	福祉施設	周囲 1200m		
	3-20	病院	周囲 1200m		
	3-21	学校	周囲 800m	周囲 1200m	
	3-22	住居 (人口 6 次メッシュ)	周囲 800m	周囲 1200m	
	(3-23)	用途地域			
	(3-24)	騒音規制区域			
4 インフラ等	4-1	送電線			送電線からの距 離 40 km未満
	4-2	道路			幅員 5.5m以上 の道路からの距 離 10 km未満
	4-3	稼働中の風力発電施設		周囲 800m	
	(4-4)	地域防災無線施設			

表 2-1 (3) GIS データとして整備した情報と対象エリア一覧 (3)

区分	項目 (レイヤー名)		ゾーニング 該当エリアと対象範囲		
			環境保全エリア	調整エリア	事業性エリア
5 既存資料 動植物・生態系・景観等	5-1	重要種の生息情報(鳥類)		確認場所	
	5-2	重要種の生息情報 (鳥類を除く動物)		確認場所	
	5-3	重要種の生育情報(植物)		確認場所	
	5-4	重要種の繁殖地情報	確認場所		
	5-5	特定植物群落	選定群落		
	5-6	重要な自然環境のまよりの場(藻場・湿地等)	藻場、湿地、海浜植物群落等		
	5-7	生物多様性の観点から重要度の高い海域		選定海域	
	5-8	地形・地質		該当地形・地質	
	5-9	景観資源	周囲 800m	周囲 1600m	
	5-10	主要な眺望点	周囲 1600m	周囲 5000m	
	5-11	自然との触れ合い活動の場	周囲 800m	周囲 1600m	
6 現地調査	6-1	鳥類等の保全すべき生息環境(地形など)	該当地形		
	6-2	鳥類等の保全すべき生息環境(生息の場)	高利用エリア	周辺エリア	
	6-3	鳥類等の主要な生息環境(渡りルートなど)		確認場所・周辺エリア	
	6-4	鳥類等の主要な生息環境(調査結果の市域への面的展開)	非常に多くの鳥類が生息する環境と抽出されたエリア	多くの鳥類が生息する環境と抽出されたエリア	

2.2 作成レイヤー

GIS データとして整備した各情報を図 2-2 に示した。

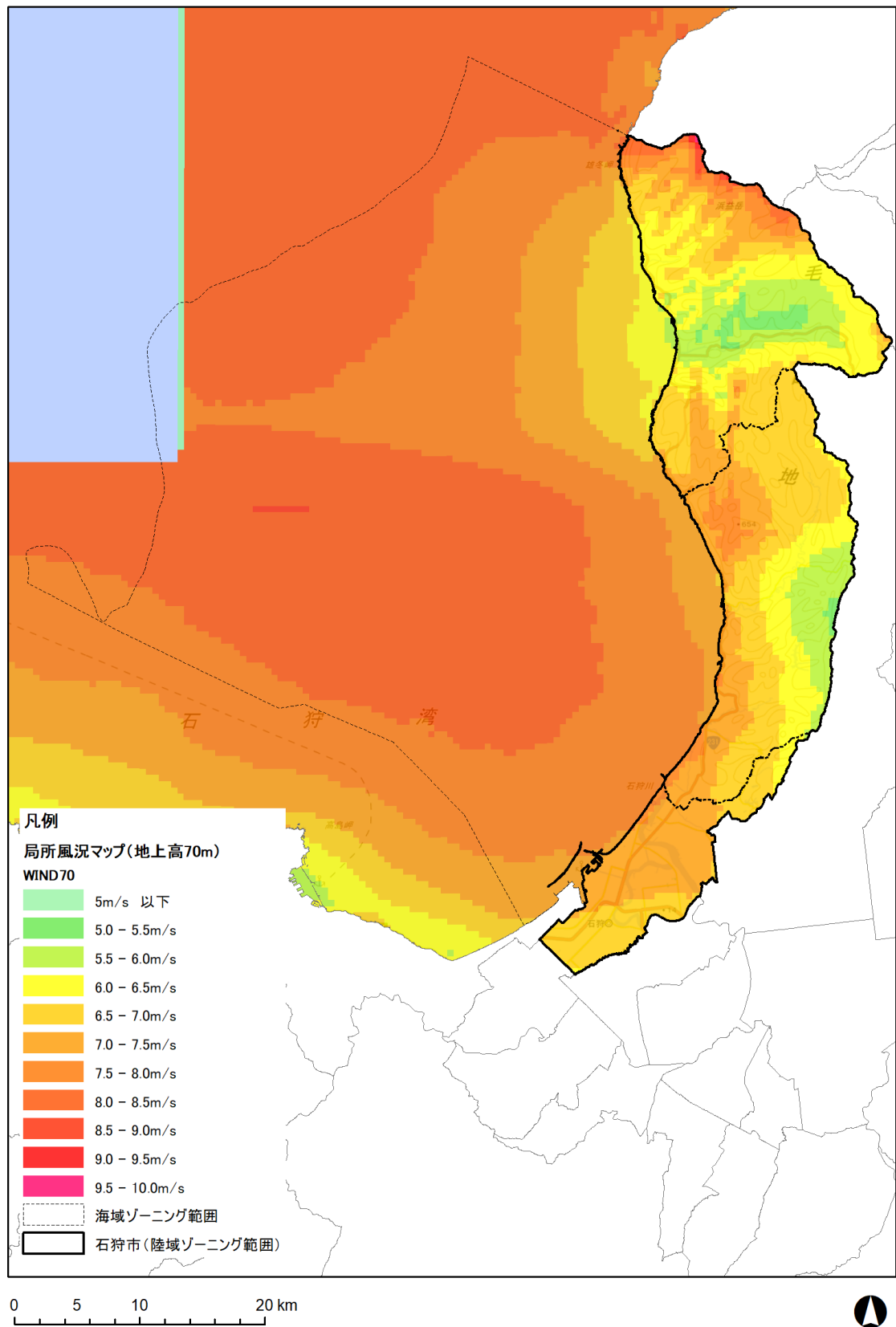


図 2 - 2 (1) 【1-1】風況マップ(陸上・洋上の年間平均風速)

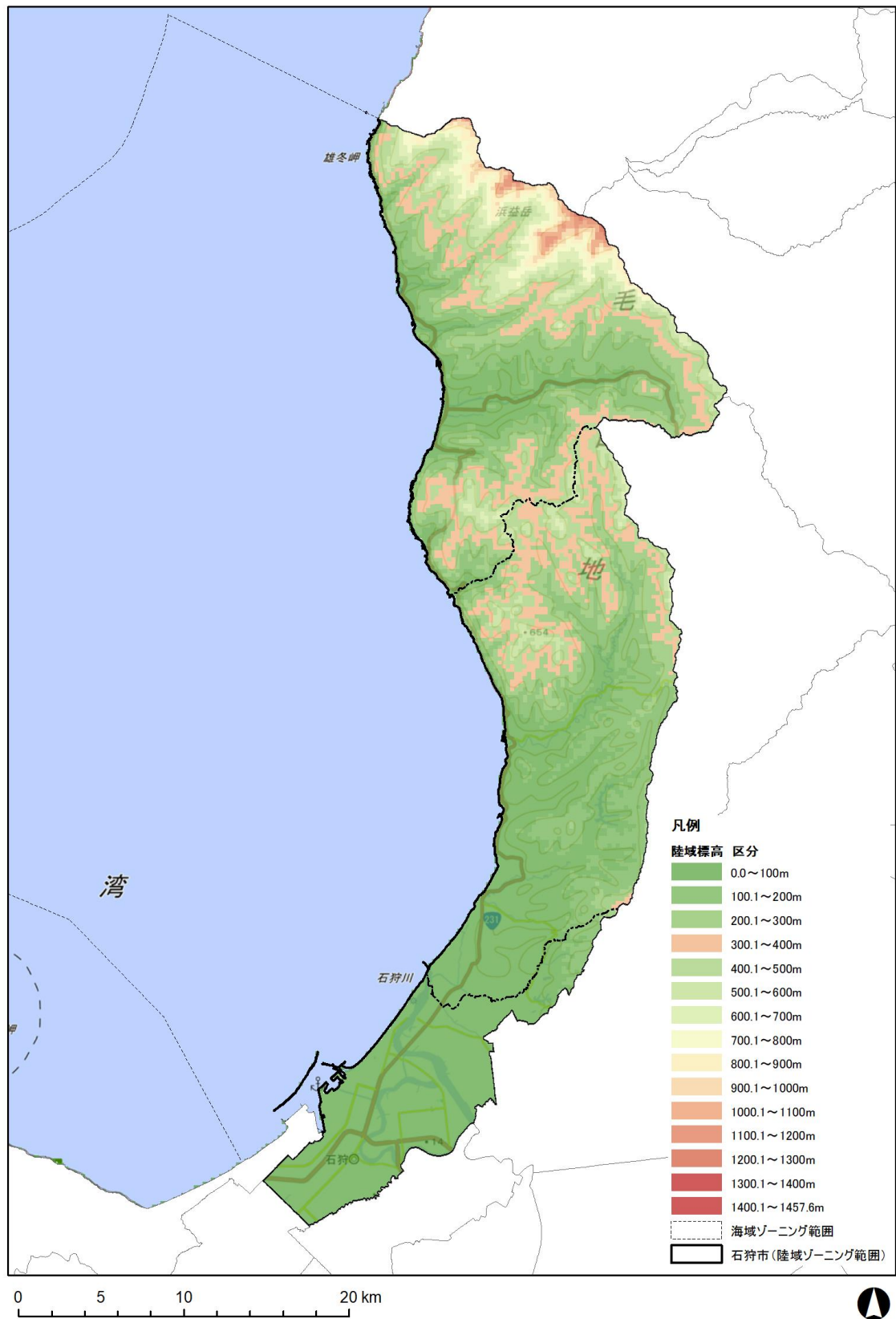


図 2 - 2 (2) 【1-2】 陸域標高

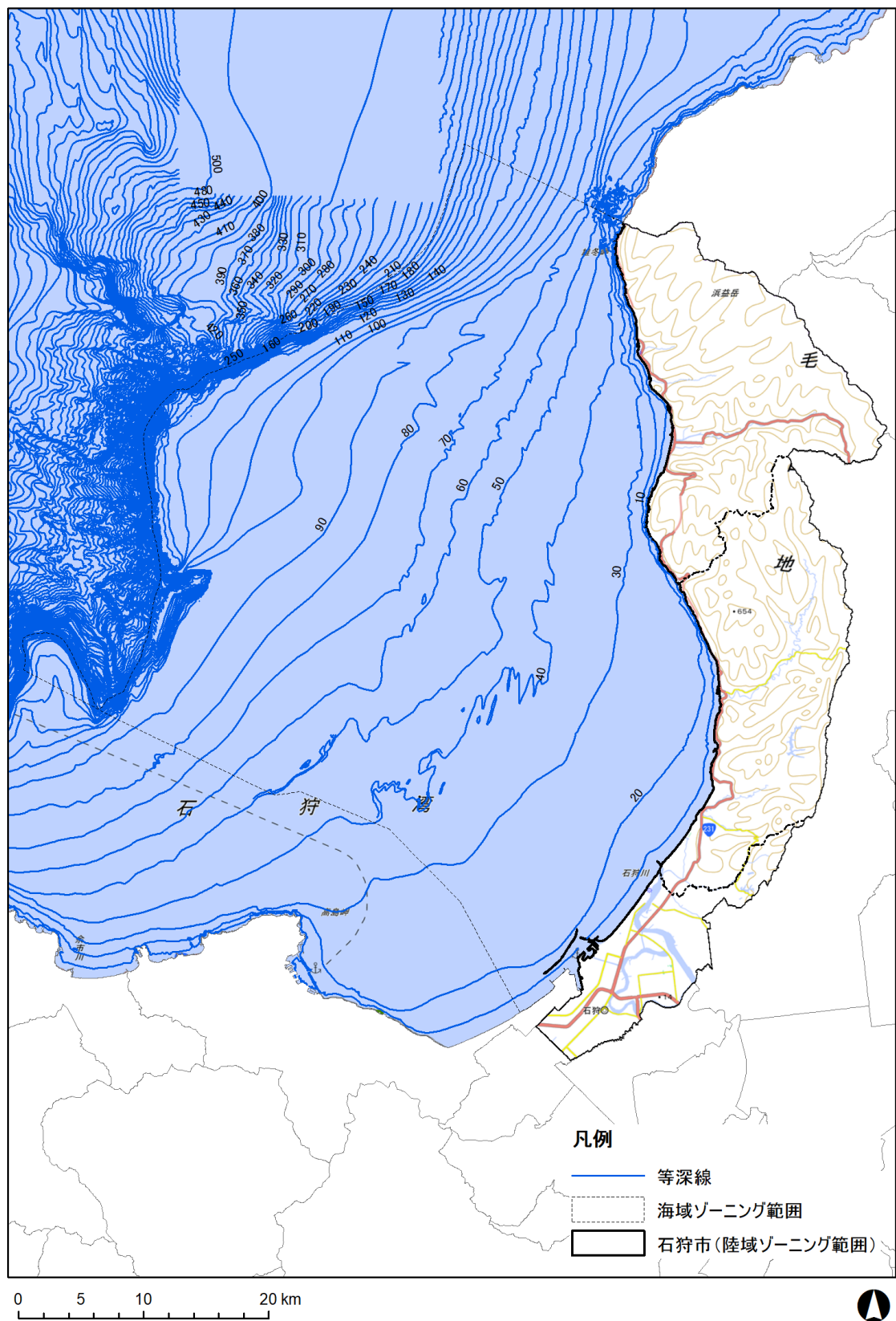


図 2 - 2 (3) 【1-3】 海域水深

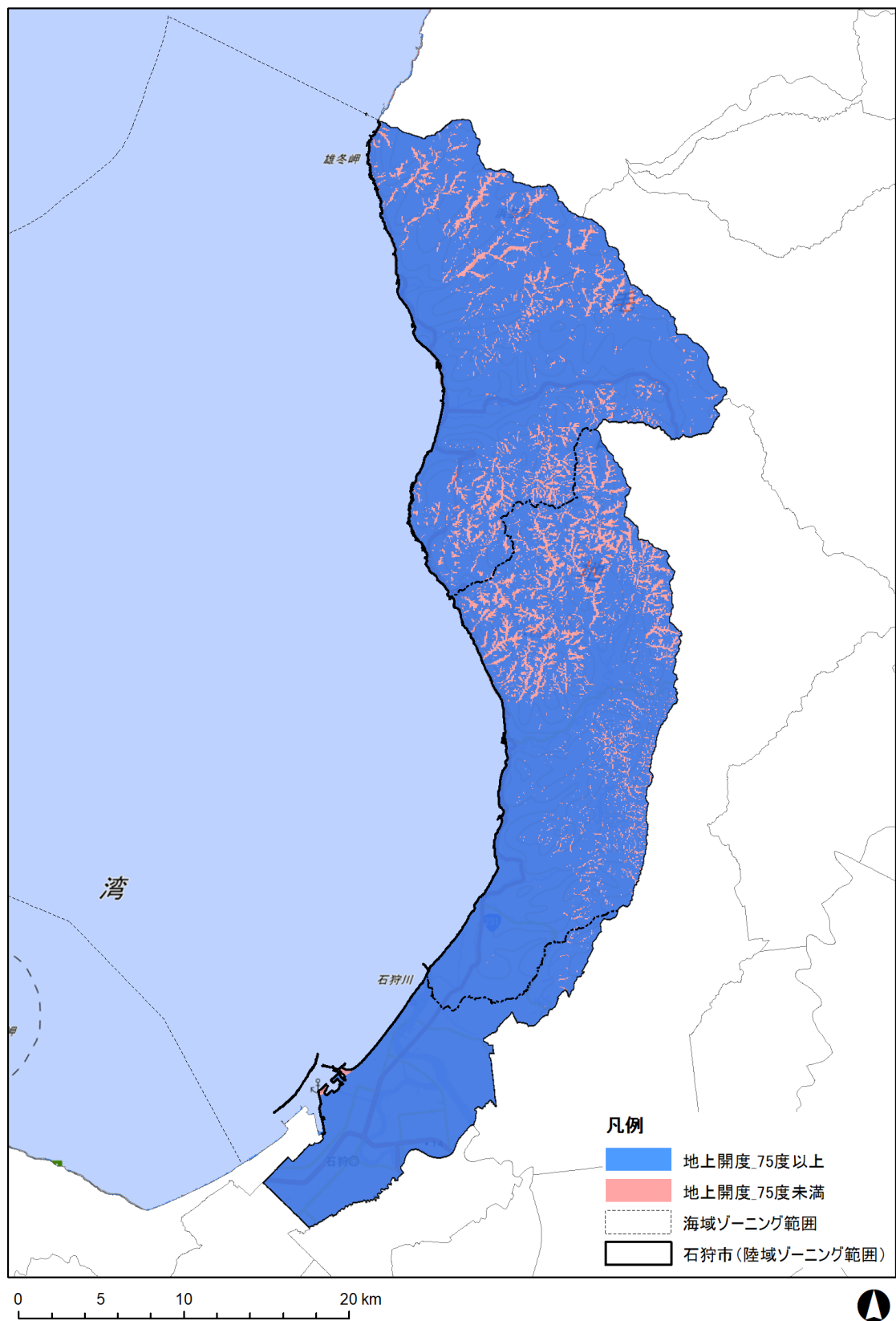


図 2 - 2 (5) 【1-5】地上開度 (上空の広がり)

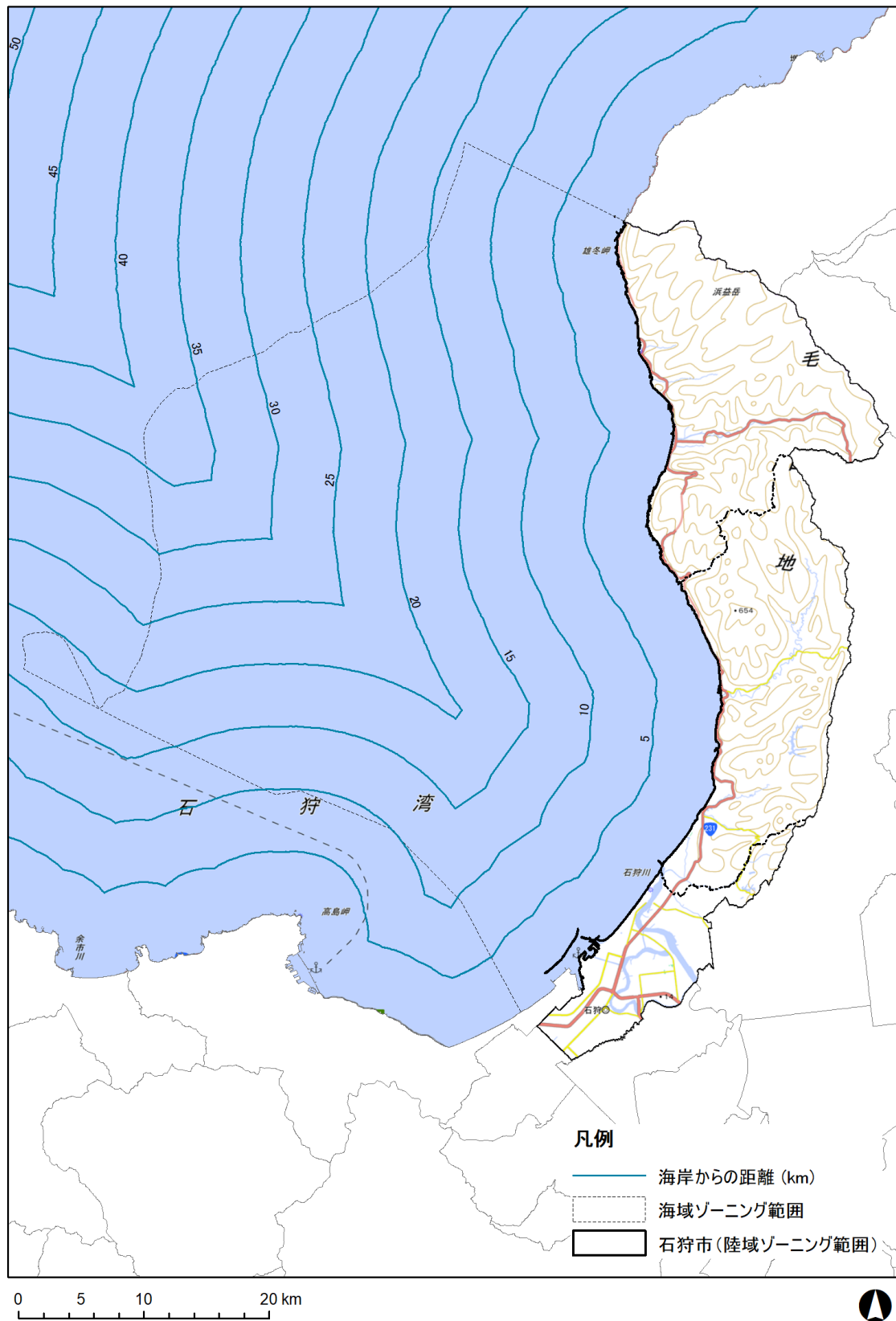


図 2 - 2 (6) 【1-6】 離岸距離 (海岸線からの距離)

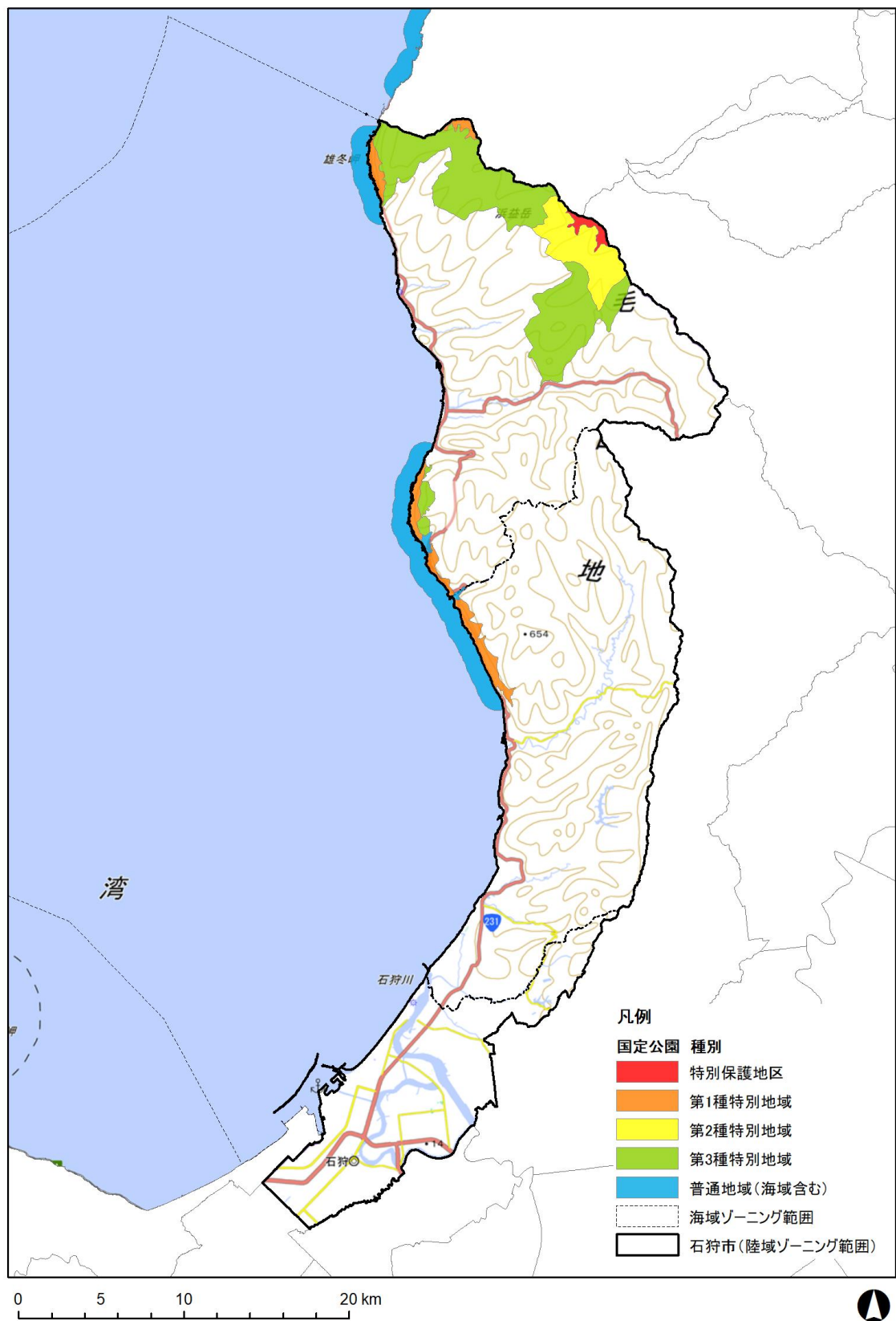


図 2 - 2 (8) 【2-1】 国定公園

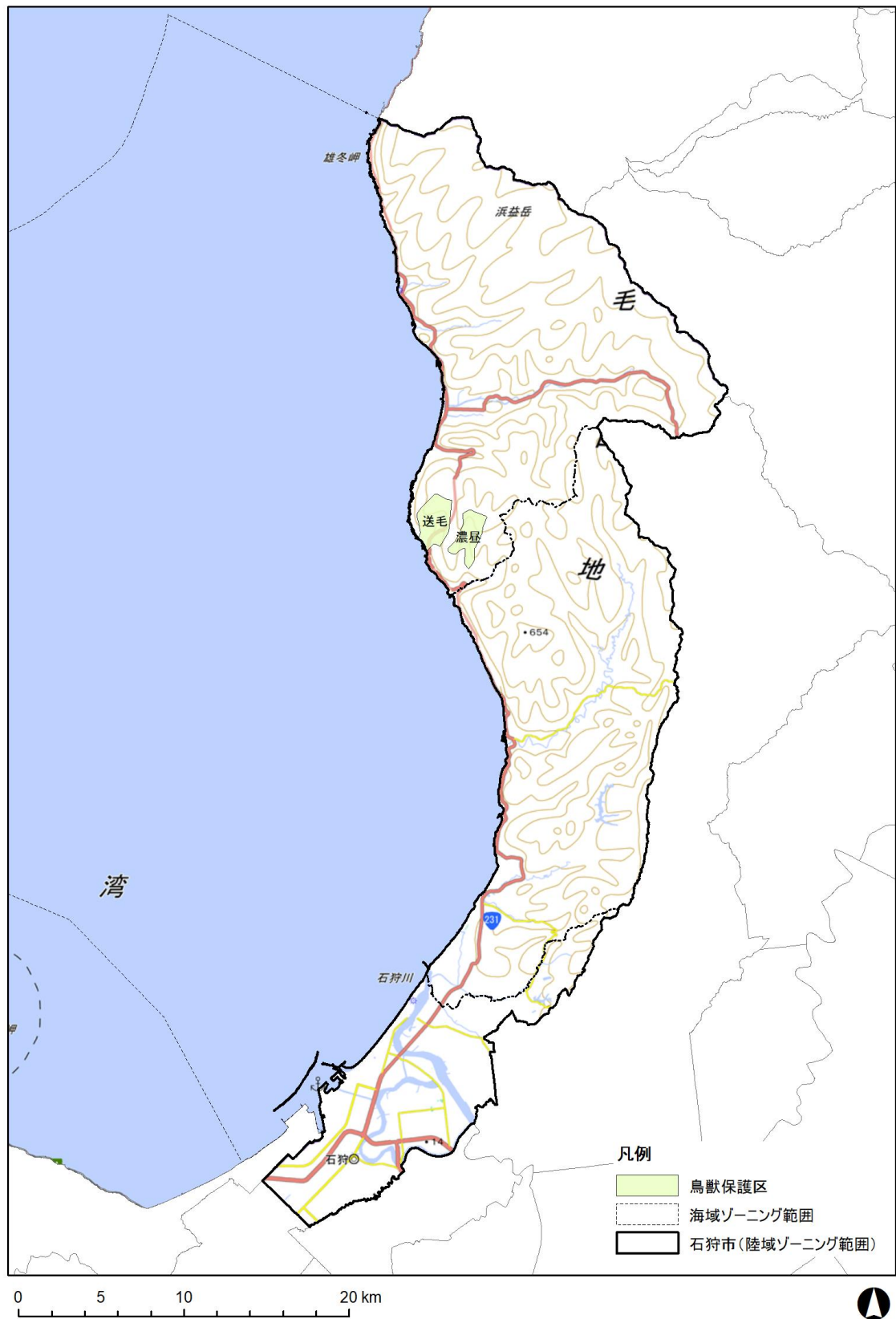


図 2 - 2 (9) 【2-2】鳥獣保護区



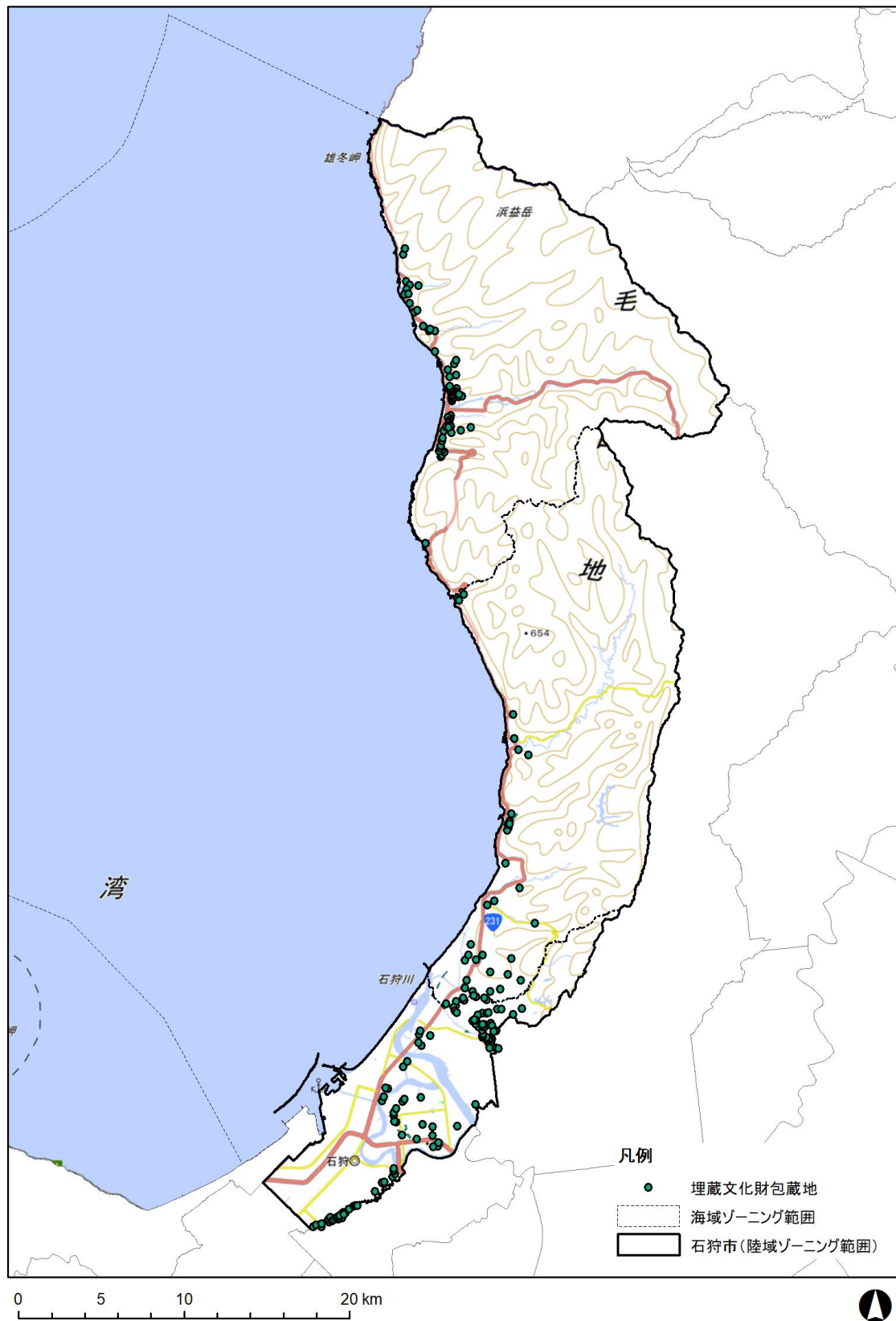


図 2 - 2 (11) 【2-5】埋蔵文化財包蔵地

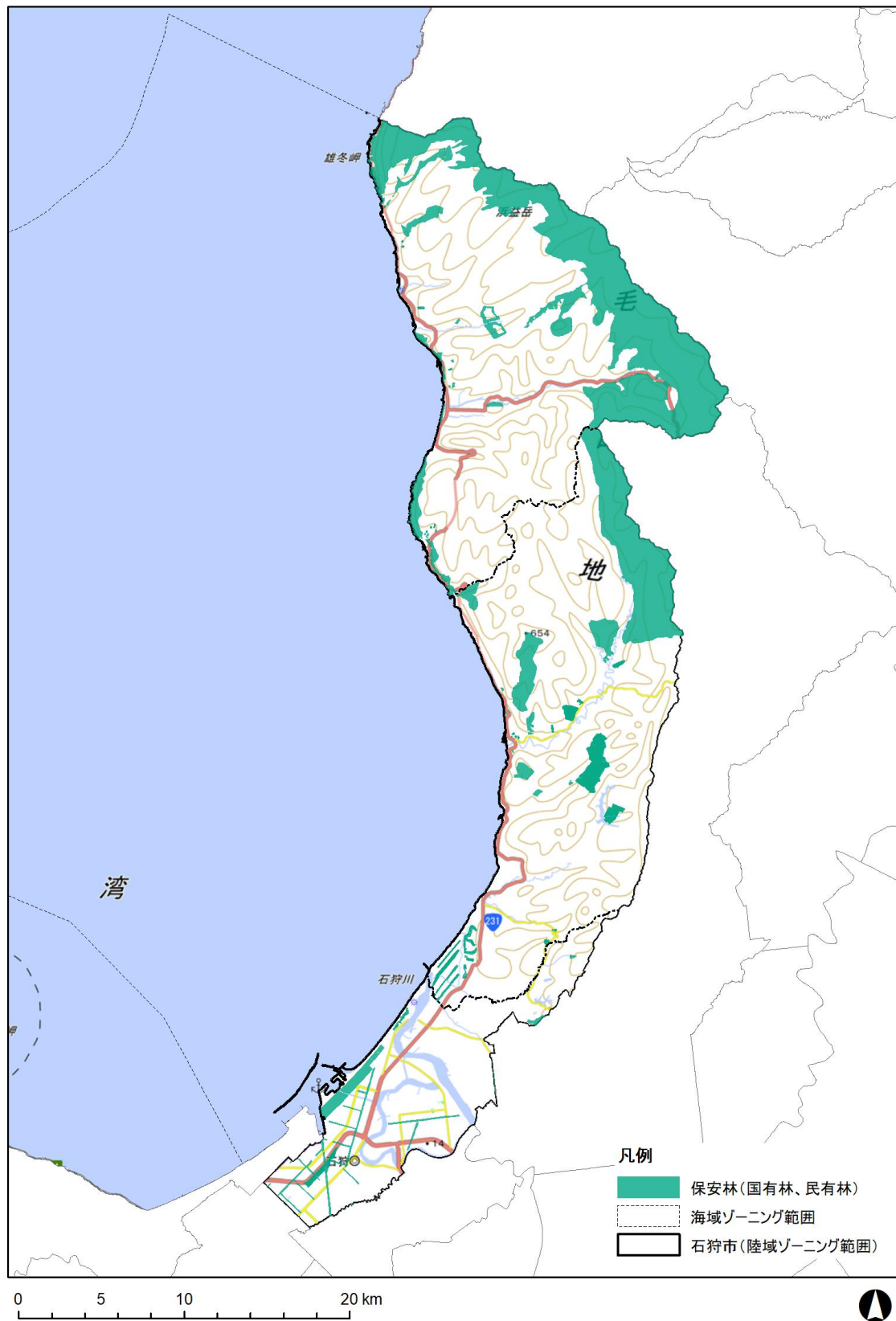


図 2 - 2 (12) 【2-6】 保安林

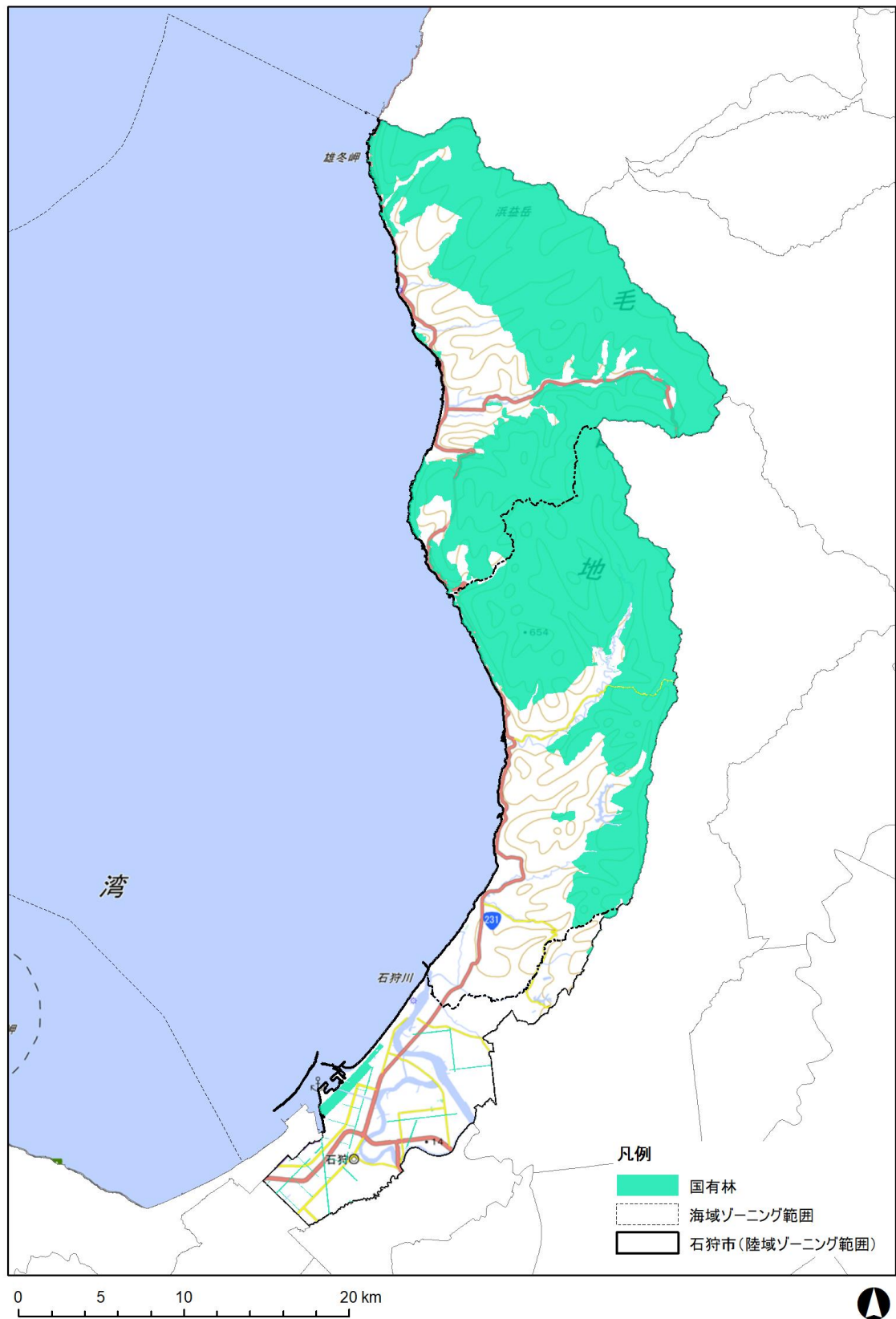


図 2 - 2 (13) 【2-7】 国有林

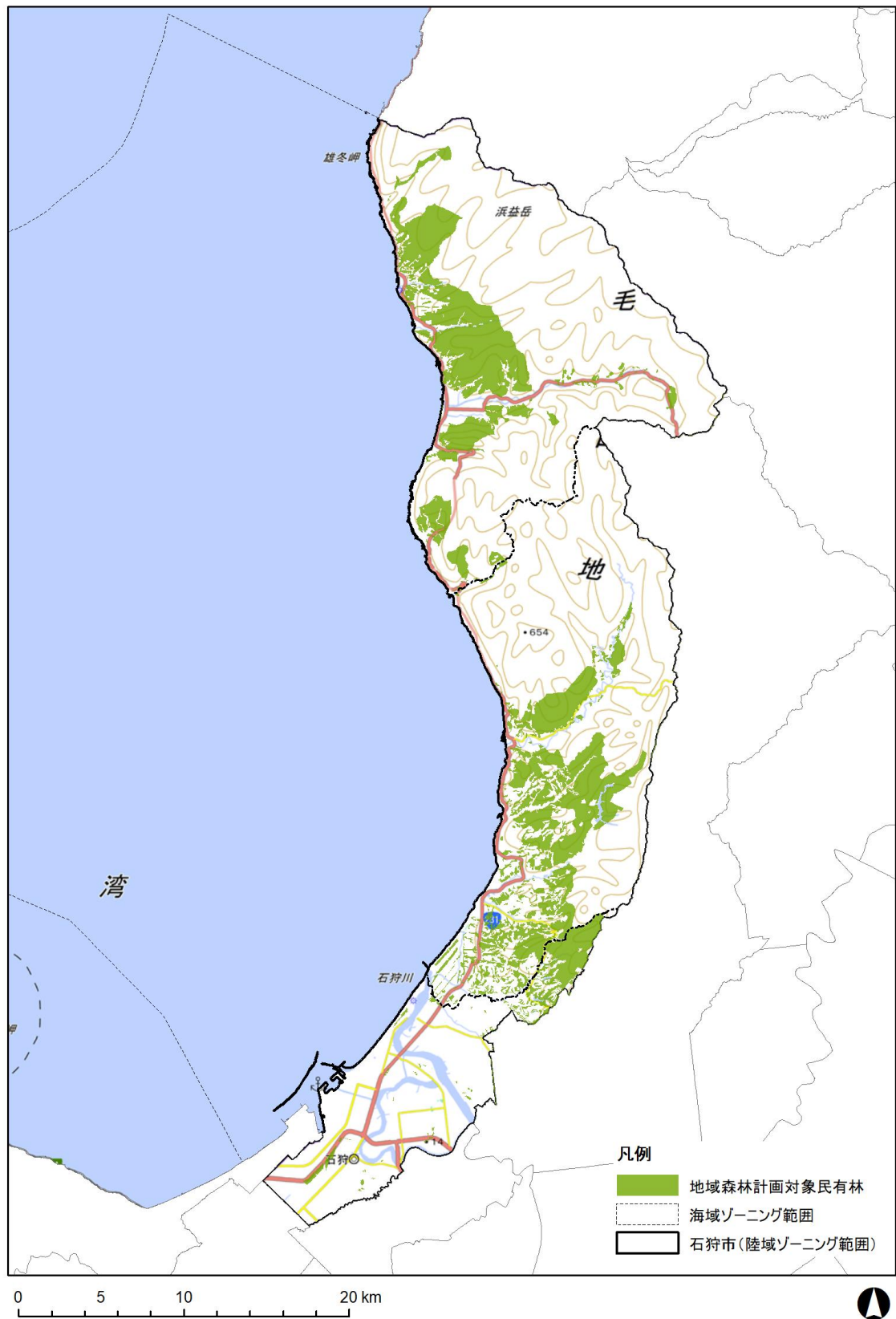


図 2 - 2 (14) 【2-8】地域森林計画対象民有林

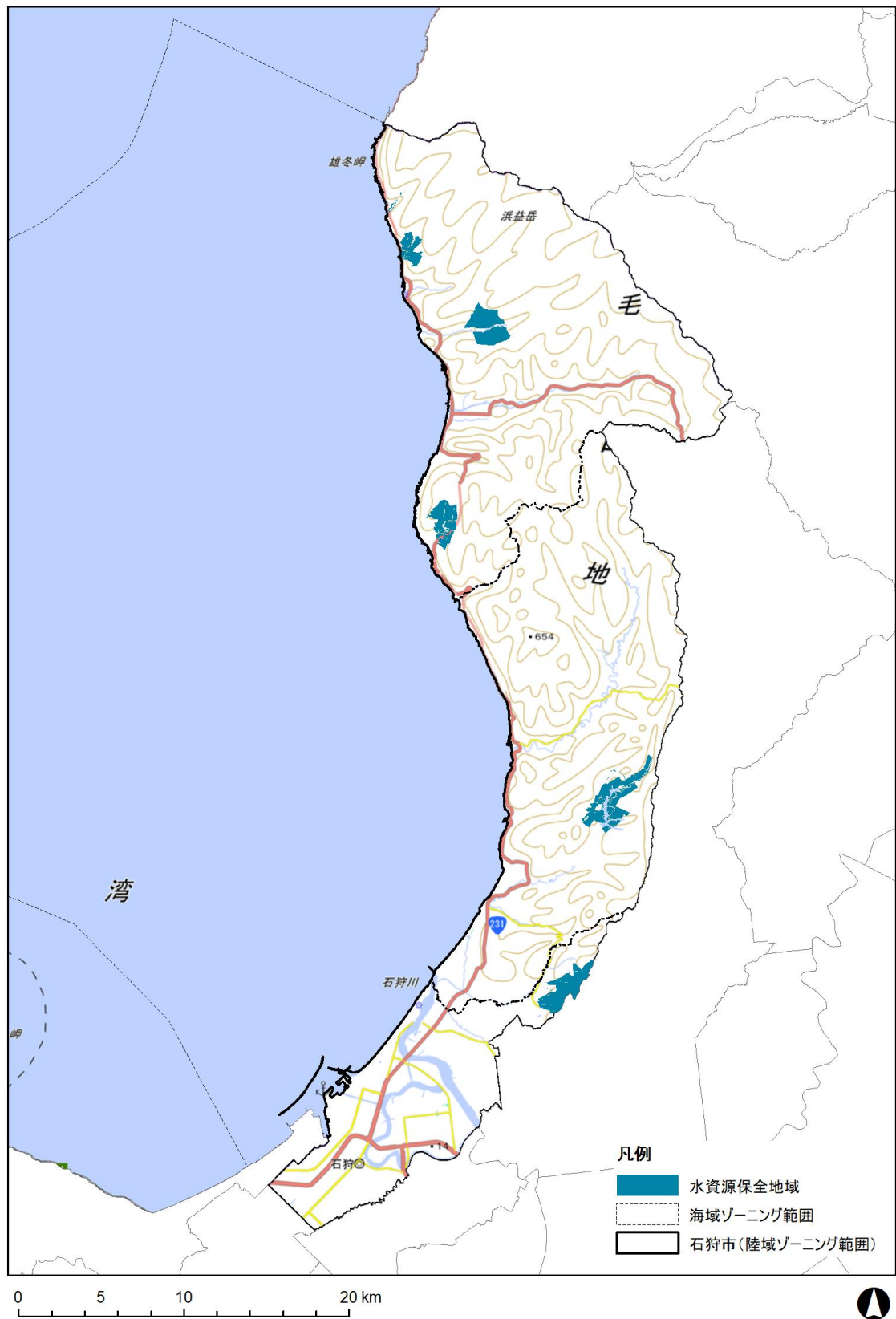


図 2 - 2 (15) 【2-9】水資源保全地域



図 2 - 2 (16) 【2-10】海浜植物等保護地区



図 2 - 2 (17) 【2-11】砂防指定地 【2-12】地すべり防止区域 【2-13】急傾斜地崩壊危険区域